

公立高校入試情報 大分県

【数学】

令和3年度大分県入試の全体傾向

- 大問数は6問、小問数は29問でほぼ例年どおり。
- 大問1は小問集合、大問2は関数 $y=ax^2$ 、大問3は資料の活用と1次関数の利用、大問4は図形の規則性、大問5は空間図形、大問6は三平方の定理と平面図形から出題。
- 今年は大問3の資料の活用の問題で、計算過程を説明する問題、1次関数の利用の問題で、グラフを用いて求める方法を説明する記述問題があった。
- 関数と図形の融合問題や図形の作図、証明問題が毎年出題されているため、大分県や他県の公立高校の過去問をたくさん解いておくことが重要。

■ 関数と図形の融合問題の出題

- ・例年どおり、1次関数や放物線のグラフと図形を融合させた問題が出題された。動点と面積の変化の問題もよく出題されるので、対策が必要である。

■ 証明問題の出題

- ・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

★大分県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

		単元名／項目	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●	
		文字と式		●		●	
		方程式		●		●	
		比例と反比例		●	●		
		平面図形	●	●	●	●	
		空間図形	●		●	●	
		資料の活用	●	●	●	●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●	
		連立方程式	●	●			
		1次関数	●	●	●	●	
		図形の調べ方	●		●		
		三角形					
		平行四辺形	●	●	●	●	
		確率	●	●	●	●	
	データの比較と箱ひげ図						
	3年内容	式の計算	●		●		
		平方根	●	●	●	●	
		2次方程式	●	●	●	●	
		関数 $y=ax^2$	●	●	●	●	
		相似な図形	●	●	●	●	
		円の性質	●	●	●	●	
三平方の定理		●	●	●	●		
標本調査		●					
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6	6	
	小問数		27	27	26	29	
	記述問題	図形の証明(説明)		1	2	1	1
		その他の説明・証明など		2		1	2
		立式・解法の過程の記述					
		作図(図形)		1	1	1	1
作図(グラフ)		1		1	1		